



## 地域社会発展への貢献

私たちは地域・社会とともに成長し持続可能な地域の発展に貢献してきたいと考えています。地域の発展に少しでもお役に立てるよう、食に関連した地域貢献活動を継続します。

### 子どもたちを対象に社会科見学などを実施

2020年度に続き今年度も神戸市内の小学3年生を対象とした「リモート社会科見学」を実施しました。

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から子どもたちの安全を考慮し、リアルでの社会科見学の開催は見送っていますが、楽しみにしている子どもたちの期待にお応えするため、学校の教室にいながら社会科見学の体験ができる「リモート社会科見学」を実施しています。2022年度は3校(六甲アイランド小学校、神戸祇園小学校、成徳小学校)の子どもたちが参加しました。

業務用調理機器を扱う(株)エフ・エム・アイ(FMI)は、東京を中心に母子家庭の生活支援事業を行うNPO法人リトルワーズに賛同し、初の試みとしてシェフによる子ども向け料理教室を共同開催しました。イベントでは、FMIのフードマシンを活用し、世界一のピッツァ職人であるサルバトーレ・クオモシェフのピザ作り体験 ONODERA GROUP グループエグゼクティブシェフの杉浦仁志シェフによる食の知識を交えながらの魔法の時短料理講習などを行いました。

### 資源を有効利用した社会貢献活動

トーホーグループでは、プルタブの売却益と「社会貢献型株主優待」制度(2009年導入)による株主様からの寄付を合わせ、車椅子寄贈や義援金の寄付を行っています。2022年度は、神戸市こども家庭局を通じて、神戸市内の子ども食堂へ社会貢献型株主優待制度等を活用し、カレーやお米などの食品を寄贈しました。

#### 寄贈した食品

- ・ EAST BEE お子さまカレー …………… 2,160 食
- ・ 兵庫県産米 …………… 600 kg



- ・ 5種類の緑黄色野菜(にんじん・トマト・カボチャ・ピーマン・ほうれん草)を使用
- ・ 法令で定められているアレルゲン28品目を含む原料は不使用

また、トーホーグループでは、ペットボトルキャップの売却益でワクチンを購入し、世界の子どもの命を救う活動に賛同しています。社内はもちろん、小売店舗の店頭にも回収ボックスを設置し、ご来店いただいているお客様にもご協力をいただいています。2009年から開始した活動により2022年度までに寄付できたワクチンは、累計で約30,976人分となりました。

(写真上) 2022年 贈呈式、(写真下) グループ会社の事務所や店頭  
に設置した回収ボックスから集められたペットボトルキャップ。

